

令和4年度岐阜県教育委員会第1回総括安全衛生委員会議事概要

1 開催日時・場所

令和4年6月28日（火）
教育委員会室

2 議題

(1) 令和3年度職員健康診断結果について

令和3年度に実施した職員健康診断の結果（項目別受診者数及び判定結果、精密検査受診状況、生活習慣病と関連のある検査項目別の結果状況）について、報告を行った。

<意見等>

- 「(2)精密検査受診状況」について、令和元年度、令和2年度、令和3年度と年々、対象者が増加している。特に令和3年度は急激に対象者が増加したが、何か理由があるか。

<事務局回答>

- ・メタボリックシンドローム該当者・予備群が増加したのに伴い、血圧、血糖、血中脂質の要精検・要医療者が増加したのが原因の一つと考えられます。また、受検者の平均年齢も高くなっており、影響しているかもしれません。その他の原因につきましては分析を引き続き行い、検討してまいります。

(2) 令和4年度安全衛生管理体制（県立学校）について

令和4年度の県立学校における衛生管理者選任状況と、令和3年度の県立学校における所属委員会の開催状況について報告。

<意見等>

- 所属委員会の開催回数の報告だけでは意味がない。話し合いの結果、どう解決に至ったのか、開催内容を学校間で共有し、他の学校が参考にできるようにすることが大切。各学校の所属委員会が交流できる場があった方がよい。全体的な傾向で、時間外労働・過重労働があるが、どうして病休が減らないのか、どうして精神疾患が減らないかが一番問題になっている。総括安全衛生委員会の目的は、教員が病気にならないこと、精神疾患にならないことを話し合うものであると考える。所属委員会では、自分の所属で病気や精神疾患で休んでいる職員がいるか、ハラスメント等が起こっていないか話し合わないといけない。痛みを伴うので難しいかもしれないが、一番の目的に合ったことをしないと。報告を受けているだけでなく、問題に対して何をしなければならないのかを発言するべきである。発出者が必要な対策について発表し、対策をすべきか否かを決めるのが、この会だと思う。

<事務局回答>

- ・いただいた意見を踏まえて、対策について検討いたします。

(3) 令和4年度ストレスチェックの実施について

令和4年度の岐阜県教育委員会ストレスチェックに関して、実施時期や実施方法、受検率及び医師面接指導実施率の向上に向けた取組について報告。

(4) その他

○本年度の総括安全衛生委員会は、本日が第1回の開催となるので、会議で何を指すのか。

教員は元気で生き生きしていなければならない。ただ、病気になる教員の数が減らない。郡上特別支援学校の事案から毎年研修を受けているが、形骸化されつつあり、対応が不十分ではないか。パワハラについても学ばなければならない。この委員会でパワハラを議論すべき。

○人事評価を学校長1人が数十人分行う。学校長の権限で決定するので、学校長に意見が言えない。

○期首面談は教頭先生と一緒にしている。学校長1人の権限で決定しているとは思わない。パワハラも減ってきていると思う。働きやすい職場作りを目指している。過去10年間で生徒への対応も変わってきた。様々な施策や研修もやっている。

<事務局回答>

・総括安全衛生委員会の議案については、いただいた意見を踏まえ検討してまいります。